

郡上・九条の会

変えたらだしかん、世界の宝 憲法九条

郡上・九条の会ニュース（会報）

2019年2月発行 No. 84

立場の違いを超えて

平和を願う人たちのつながりを！

発行 501-4452 郡上市八幡町美山 2249-1 曾我敬次方

平和を願う集会案内

「少年兵として見た戦争」

3月28日(木)午後1時30分

郡上八幡総合文化センター 4階大会議室にて(入場無料)

講師：羽生 清さん(大和町)



今から70年余前の第2次世界大戦末期、14歳のとき陸軍少年戦車兵学校へ入学。その過酷な体験から、戦争の悲惨さ、戦時下の生活の酷さ、そして平和と命の尊さと「戦争は2度としてはいけない」という思いを話していただきます。

戦争体験を語れる方の高齢化により、このようなお話を聴くことは今後非常に少なくなっていくものと思われます。そういう意味でも、今回の講演は貴重な機会だと思います。

今「改憲」が声高に叫ばれていますが、「憲法九条」が書き換えられるということは、二度と戦争をしないと誓ったことが反故にされ、戦争ができる国に戻ってしまうことではないでしょうか。私たちは何より平和を大切に、今の平和を続けて行かなければなりません。それは私たちの子や孫、子々孫々への責任でもあると思います。

戦争を語ることは平和の大切さを語ることであります。戦争体験を受け継いで、どのように平和を続けていくのかみんなで考え、今後に生かしていきたいものです。

多くの方のご参加をお待ちしております。

郡上・九条の会ではスタンディングアピールをやっています



成人式の会場前で



八幡町の中心街で

日弁連憲法ソングコンテスト

憲法ソング大賞 尾池ひかりさん(小学1年生)

わたしはせんそうをしらない。

おかあさんもしらない。

おばあちゃんもしらない。

でも、ひいばあちゃんはしっている。

えきでへいたいさんをみおくれたかえり、ひこうきがとんできて

「きじゅうそうしゃ」でやられそうになったって。

はしってはしってはしってようやくにげたって。

ひいばあちゃんがいきたから

おばあちゃんかうまれ、

おかあさんがうまれ、

そしてわたしがうまれた

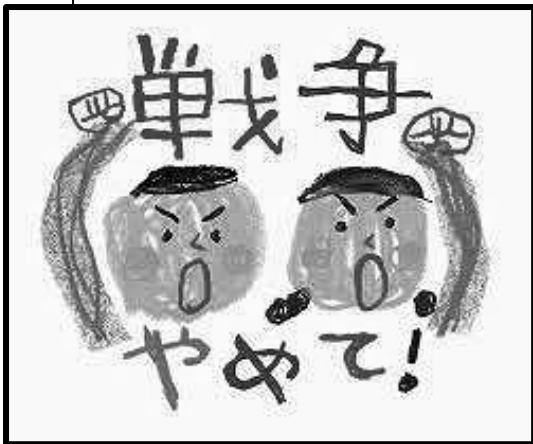
へいわをまもるけんぼう

いのちをつなぐけんぼう

わたしがとおおきくなくても

このままのけんぼうであること

それがわたしのねがい



郡上・九条の会はこんなことをしています

1945年8月15日、悲惨な戦争はようやく終わり、翌年公布された日本国憲法では、「戦争の放棄」という章を立て九条が決められました。郡上・九条の会は、九条に示された平和主義の下に二度と戦争をしない平和な日本を守り続けていく、そのために不断の努力を惜しまず、思想や立場を超えて活動をしていくことが大切だという趣旨の下で次のような活動をしています。

- 1、映画や講演会などの集会(ふた月に一度程度、年に一度大集会)
- 2、ニュースの発行(ふた月に一度程度)
- 3、街頭宣伝・スタンディング(月に一度程度第3日曜、八幡、大和、白鳥が中心)
- 4、署名活動(現在は全国3000万署名を中心に)などです。

- ・街頭宣伝・スタンディングはどなたでも自由に参加していただけます。
- ・署名はこれまで3000名を超える方にさせていただきました。なお継続中です。
- ・活動に対してご意見ご要望等ありましたら事務局までお寄せください。

この先もずっと、
戦争放棄

安倍9条改憲NO!

カンパのお願い：九条の会の活動は皆さまのカンパ等で賄っております。これまでカンパをお寄せくださった皆さまに深く感謝を申し上げます。さらなる運動のために出来る方はカンパをお願いします。

振込先：ゆうちょ銀行 記号：12410 番号：30522601 グジヨウキュウジョウノカイ